

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	<p>対象地の妊産婦と新生児の健康状態が改善される。</p> <p>今年度は事業最終年として、今まで2年間で行ってきた活動の継続、また総まとめとしての活動を行っている。</p> <p>1, 2年時には、3つのコミュニオン保健センターの産科室の建設や郡病院の産科手術室の改修、4つのコミュニオン保健センターと2つの郡病院と省病院の新生児ケアユニットへの必要備品や機材の供与を行った。また3年目にもポリクリニックの産科室の建設や機材供与を行っており、対象地域の保健施設環境の整備により、保健サービスを利用する妊産婦や新生児がより安全で清潔なサービスを受けることが可能になってきている。</p> <p>3年目も引き続き、対象保健スタッフに対して妊産婦・新生児ケアに関する臨床技術研修を行うことで、妊産婦と新生児を含む患者に対して、より適切な処置を提供することが可能になっている。またBCCコミュニケーターに対し、コミュニケーション・スキルの研修を行い、啓発活動を通して地域住民に対し妊産婦と新生児の健康に関する情報の提供やカウンセリングを行い、住民たちが保健サービスを自主的に利用し、自らの生活の中で健康改善を心掛けるよう促している。</p>
(2) 事業内容	<p>事業開始から7月31日現在までに実施、または実施中の活動は以下のとおりである。(詳細は別紙参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニオン保健スタッフへの分娩介助法の研修</li> <li>・移行期ワークショップの実施</li> <li>・日本人専門家の現地派遣</li> <li>・Rang Dong ポリクリニック産科室の建設準備</li> <li>・Rang Dong ポリクリニックへの資機材供与準備</li> <li>・郡保健スタッフへの産科ケアの研修(超音波診断)</li> <li>・BCC手法による啓発活動の実施</li> </ul>
(3) 達成された効果	<p><b>【成果1】対象地域の郡・コミュニオン・村落レベルで、妊産婦・新生児ケアサービスが提供できるようになる。(活動イ、ロ)</b></p> <p><u>指標</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の3.5割の妊産婦が施設で分娩を行うようになった。(事業終了時の目標:3割)</li> <li>● 事業対象の32村落でコミュニティ・リファラル体制が設置され、利用されるようになっている。(事業終了時の目標:62村落)</li> </ul> <p><b>【成果2】対象郡、コミュニオンおよび村落における通常時及び緊急時の妊産婦・新生児ケアサービスの質が向上する。(活動ハ、ニ)</b></p> <p><u>指標</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本事業で研修を受けた郡・コミュニオン保健スタッフの10割が、基準で求められている通常分娩と緊急産科ケアについての知識</li> </ul>

	<p>を有するようになった。(事業終了時の目標：7割)</p> <p><b>【成果3】対象地域に住む母親や保護者が適切な妊産婦・新生児ケアを実践できるようになる。(活動ホ、ヘ)</b></p> <p><u>指標</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 5.7割の妊婦が妊娠期間中に3回の産前健診を受けるようになった。(事業終了時の目標：3割)</li> <li>● 5.6割の妊婦が研修を受けた出産介助者による分娩介助を受けるようになった(自宅分娩/施設分娩)。(事業終了時の目標：7割)</li> <li>● BCC啓発を受けた6.7割の地域住民が、妊娠・出産期において妊産婦と保護者が注意すべき点を3つ以上挙げられるようになった。(事業終了時の目標：5割)</li> <li>● BCC啓発を受けた9.7割の地域の女性が、新生児の危険サインを3つ以上挙げられるようになった。(事業終了時の目標：7割)</li> </ul>
(4) 今後の見通し	<p>今後は、以下の活動を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Rang Dong コミューンのパリクリニック産科室の建設の準備が進められているが、郡病院との調整、政府からの承認書類の取得に、予想よりも時間がかかっている。しかし雨期明けには実際の工事を開始できる予定で、年内には建設工事を終わらせる予定である。</li> <li>・Rang Dong コミューンのパリクリニックへの機材供与は、購入機材の選定について郡病院と最終確認を行っており、建設が終了次第、機材を納入する。</li> <li>・郡保健スタッフへの新生児蘇生法研修は、病院の研修センターと話し合いを進めているところであり、予定通りに実施する。</li> <li>・郡保健スタッフへの産科ケアの研修(超音波診断)は、研修先への申込み人数が必要数に達しないため延期が続いている。開講を待ち、継続して予定人数を対象に行う。</li> <li>・各村で活動しているリファラルチームへのフォローアップ研修を実施する。</li> <li>・昨年研修を修了し、現在活動している村落出産介助者へのフォローアップ研修を実施する。</li> <li>・行動変容コミュニケーション(BCC)TOT研修は、受講する保健スタッフの予定が合わず、日程を延期した。8月下旬に実施予定である。TOT研修の後、各コミュニティにてコミュニケーターに対する研修を予定通りに行う。</li> <li>・継続して、毎月の活動としてBCC手法による啓発活動を実施する。</li> <li>・事業終了時ワークショップを行い、事業終了に向けてカウンターパートへの引継ぎをおこなう。</li> <li>・3年間の成果、そして事業終了後の活動への提言を行うための事業終了時評価を実施する。</li> </ul>